

茨城
会場

毎年11月は
「過労死等防止啓発月間」です。



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

過労死等 防止対策推進 シンポジウム

過労死をゼロにし、健康で充実して
働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、
また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、
過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加
無料
事前申込

日時 2026.

11月9日(月)

13:30~15:30 (受付13:00~)

会場

ホテルレイクビュー水戸
紫峰(しほう)

(茨城県水戸市宮町1丁目6-1)

◎お申込み・特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム



主催：厚生労働省 後援：茨城県

協力：過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、
働くもののいのちと健康を守る茨城センター

二次元コードを
読み込んで下さい。

茨城会場

プログラム

〔主催者挨拶〕 茨城労働局

〔基調講演〕

「産業医としてできること、やってきたこと ～長時間労働防止や職場のハラスメント対策を中心に～」

原島 浩一 氏（原島産業医事務所代表）

〔企業による事例紹介〕

「常識を疑うことから始める仕事の仕方」

海老根建設株式会社 代表取締役 柳瀬 香織 氏

〔過労死ご遺族による体験談発表〕

「大手広告代理店過労死事件から11年 過労死のない安全な社会を願う」

高橋 幸美 氏（東京過労死を考える家族の会 会員 / 過労死等防止対策推進全国センター 副代表 /
厚生労働省 過労死等防止対策推進協議会 委員）

会場のご案内

ホテルレイクビュー水戸 紫峰（しほう）

（茨城県水戸市宮町1丁目6-1）

・「水戸駅」南口より徒歩約3分 ・無料駐車場240台完備

参加申込みについて

- 会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- 申し込みはWebまたはFAXをお願いします。
- 受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- 定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- 連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。
- 参加（証明）書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。



◎Webからのお申し込みはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム 検索

<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/>



●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。FAX番号 03-6264-6445

●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。→ ☐ 同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当する□に✓をお願いいたします。

- | | | | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| ☐ 経営者 | ☐ 会社員 | ☐ 公務員 | ☐ 団体職員 | ☐ 教職員 | ☐ 医療関係者 | ☐ 弁護士 |
| ☐ 社会保険労務士 | ☐ パート・アルバイト | ☐ 学生 | ☐ 過労死等の当事者・家族 | | | |
| ☐ その他 [] | | | | | | |

お名前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL:	●FAX:
	●E-mail:	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。 ・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針 (<https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html>)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。